

表 47 2015年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)宮崎県

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	60
ベッドサイドコンソール台数	1,686
同時透析	1,658
最大収容	4,829

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	44	566	66	14	3	46	739
兼務	86	197	43	54	13	52	445
合計	130	763	109	68	16	98	1,184

透析患者数(施設調査票より)							
治療方法		通院		入院		合計	
血液透析等	血液透析(HD)	2,984	(91.70)	306	(96.23)	3,290	(92.11)
	血液透析濾過(HDF)	224	(6.88)	11	(3.46)	235	(6.58)
	血液濾過(HF)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
	血液吸着透析	5	(0.15)	0	(0.00)	5	(0.14)
	在宅血液透析	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹膜透析等	腹膜透析(PD)	38	(1.17)	1	(0.31)	39	(1.09)
	週1回のHD(F)等との併用	1	(0.03)	0	(0.00)	1	(0.03)
	週2回のHD(F)等との併用	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
	週3回のHD(F)等との併用	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
	上記以外の併用	2	(0.06)	0	(0.00)	2	(0.06)
2015年末透析患者総数						3,572	(100.00)

かつこ内は列方向の合計に対する%です。

人口100万対比	3247.3
----------	--------

2015年末透析患者のうち、夜間透析患者数	356
-----------------------	-----

2015年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	398
2015年PDで新規に透析導入した患者数	6
2015年 新規導入患者総数	404

2015年 透析患者死亡数	370
---------------	-----

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	447	(21.05)	270	(20.36)	717	(20.78)	0	( )	717 (20.78)
2年～	519	(24.44)	302	(22.78)	821	(23.80)	0	( )	821 (23.80)
5年～	541	(25.47)	292	(22.02)	833	(24.14)	0	( )	833 (24.14)
10年～	252	(11.86)	187	(14.10)	439	(12.72)	0	( )	439 (12.72)
15年～	147	(6.92)	110	(8.30)	257	(7.45)	0	( )	257 (7.45)
20年～	96	(4.52)	80	(6.03)	176	(5.10)	0	( )	176 (5.10)
25年～	51	(2.40)	36	(2.71)	87	(2.52)	0	( )	87 (2.52)
30年～	40	(1.88)	34	(2.56)	74	(2.14)	0	( )	74 (2.14)
35年～	25	(1.18)	13	(0.98)	38	(1.10)	0	( )	38 (1.10)
40年～	6	(0.28)	2	(0.15)	8	(0.23)	0	( )	8 (0.23)
合計	2,124	(100.00)	1,326	(100.00)	3,450	(100.00)	0	( )	3,450 (100.00)
不明	0		0		0		0		0
記載なし	0		0		0		0		0
総計	2,124		1,326		3,450		0		3,450
平均	7.89		8.61		8.17		0		8.17
標準偏差	8.25		8.50		8.36		0		8.36

かつこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査票より)	
最長透析歴	42年0ヶ月